



令和3年度 小池小学校グランドデザイン

第2次 燕市学校教育基本計画

- 「ふるさと燕」への愛着や誇りとグローバル社会を生きぬく力を育む
- 「生きる力」を育み、個を伸ばす教育を実現する学校づくり
- 学校・家庭・地域の連携を強化し、子どもが地域社会で健やかに育つ環境づくり
- 安全・安心な環境で学べるよう教育環境の整備、充実を図る

教育目標

明るく たくましく 生きぬく子

重点目標

様々な活動にわくわくのびのびと取り組み
きらきらと輝く小池の子

子ども・保護者・地域・教師の願い

- 【子どもたちの願い】
 - ・楽しい学校・分かる授業・たくさんの友だち
- 【保護者の願い】
 - ・基礎的基本的な学習の定着・思いやりのある子の育成・健康な子の育成・命の安全
- 【地域の願い】
 - ・開かれた学校・子どもたちの健全育成

こころ

- 自尊感情を高め、豊かな人間関係を築くことのできる子どもの育成
- あいさつの習慣化

まなび

- 自分の考えをもち、伝え合う子どもの育成

からだ

- 意欲的に運動に取り組み体力を高めようとしたり、自分の生活習慣を見直し、健康に対する意識を高めようとしたりする子どもの育成

こんな子どもに▶▶▶

- 「学校が楽しい」と感じる児童の割合が90%
- 「進んであいさつができる」児童の割合が90%

こんな教育活動で▶▶▶

- 全児童の心のアンケート等を活用した実態把握と教育相談の充実
- 励まし合い、助け合う場の設定と絆づくり活動の充実
- 学年、学級や児童会、縦割り班によるあいさつ運動・強調旬間の実施
- 小中連携によるあいさつ運動の実施
- 家庭と連携したあいさつ運動の推進

こんな運営で▶▶▶

- Q-Uの結果分析と対応策の検討の実施
- 家庭と連携したあいさつ運動を年3回以上実施

こんな子どもに▶▶▶

- 自分の考えをもち、伝えることができる児童が80%
- 国語・算数の単元別ワークテストの平均到達度を低学年90%、中・高学年80%

こんな教育活動で▶▶▶

- 全校漢字・計算テストによる漢字力・計算力の向上を図る。
- カードの活用やノート点検による家庭学習の習慣化を図る。
- 自力解決の時間を確保する。
- ペアグループを活用する。
- ディベート等を取り入れた話し合い活動をする。
- ホワイトボード・クロムブックの活用をする。
- 単元の終わりには振り返りを書く。

こんな運営で▶▶▶

- 「学びのきまり」の定着を図りながら、自分の考えをもち、説明・表現できる子の育成に向けた校内研修の実施

こんな子どもに▶▶▶

- 春と秋に体力テストを実施し、秋の記録が春の記録を上回った種目がある児童の割合が70%
- 健康に気を付けて生活している児童の割合が80%

こんな教育活動で▶▶▶

- 各学期のチャレンジ週間の実施による体力全般の向上
- 授業導入における、体ほぐし運動による柔軟性の向上
- 体づくり運動や補助運動の充実による、運動意欲や体力の向上
- のぞましい生活習慣の定着
- 養護教諭と連携した保健教育の充実

こんな運営で▶▶▶

- 体力向上に向けた各種運動内容や方法の研修を重点種目を中心に行う。
- 健康3原則についての健康指導を定期的に行う。

問題解決力・表現力・多面的な見方・コミュニケーション能力・つなげて考える力



ふるさとの教育資源を生かした教育活動

- 地域のよさを知り、自分の思いを伝える子の育成（総合的な学習の時間）
 - ・燕市たんけんたい（3年生、地域）
 - ・人と環境に優しく（4年生、環境・福祉）
 - ・考えよう私たちの食（5年生、農業、産業）
 - ・先輩に学ぼう（6年生、キャリア教育、歴史）

地域・保護者とともに展開する特色ある教育活動

- 家庭・地域との信頼関係づくり
 - ・情報発信（学校ホームページ・学校便り等）
 - ・小中、保小、小小連携の推進
 - ・地域の人材活用（ボランティア等の支援）
- コミュニティ・スクールの推進
 - ・防災教育を中心とした地域との協働
 - ・児童会活動や学校行事等への支援・協働

異学年・校種との交流で人間関係・社会性の育成

- 縦割り班活動の充実
 - ・全校なかよし班活動
 - ・全校弥彦山登山
 - ・縦割り清掃
- 保小、小中学校間の連携
 - ・小池中学校区全員研修会の実施（年3回）
 - ・小中合同あいさつ運動、絆集会